

## 笠井 シモエさん 満百歳を祝う

笠井 シモエさんが3月10日、満百歳の誕生日を迎えられ、中山市長らが笠井さんの自宅を訪問し、祝い状などを贈りました。

笠井さんは大正11年に小松島町にて出生。学校を卒業後、22歳のころにご近所に住まれていた幼馴染の方とご結婚され、4人の子どもを育てられました。笠井さんは旅館や競輪場の選手宿舎のまかないの仕事などをしてきたそうです。最近ではテレビを見るのが好きで、特にお笑い番組などを好まれているとのこと。

この日笠井さんは、同居されている家族の方からの祝福の言葉を受け、「これからも元気でいたい」と応えられていました。



笠井 シモエさん

## 楠本 ハルエさん 満百歳を祝う

楠本 ハルエさんが3月15日、満百歳の誕生日を迎えられ、市職員らが楠本さんの入所されている施設を訪問し、祝い状などを贈りました。

楠本さんは大正11年に立江町にて出生。学校を卒業後、20歳のころに櫛淵町の方とご結婚され、3人の子どもを育てられました。一時は大阪に移られましたが、戦後徳島に戻り、米やたけのこの栽培に励まれたとのこと。

この日楠本さんは、現地に集まった職員や親族の他、タブレット端末のテレビ通話で繋いだ遠方の家族からお祝いの言葉を受け、「ありがとう」と何度もおっしゃっていました。



楠本 ハルエさん

## オーガニック・エコフェスタ あいさい広場からオンラインで開催

有機農業などこだわり農産物生産者の情報発信や、生産者と消費者とのマッチングを目的とした「オーガニック・エコフェスタ2022」が2月19日と20日に開催されました。フェスタは昨年と同様、新型コロナウイルス感染症対策として、みはらしの丘あいさい広場からオンラインにて実施。オープニングセレモニーに出演した中山市長は、「今回のオーガニック・エコフェスタの開催を機に、参加された全国の関係者の交流促進や有機農業のさらなる発展が図られることを祈念したい」と話されました。



オープニングセレモニーにて挨拶を行う中山市長(右)

## 株式会社官民連携事業研究所、 株式会社アプレとそれぞれ連携協定を締結

2月21日、株式会社官民連携事業研究所と「公民連携促進に関する連携協定」を、リユース事業を手掛ける株式会社アプレと「子どもの教育環境向上とSDGs推進に向けた連携協定」を、それぞれオンライン形式にて締結しました。

官民連携事業研究所とは、協定を通して、市が抱える様々な課題解決や、地域の持続的発展に寄与する企業の紹介、小松島市が行う事業への助言により官民連携の促進に取り組んでいきます。

またアプレとは、協定を通して、「みんなでふるさと納税」を通じた中古楽器などの寄附に関する取り組み等を実施していきます。

締結の後、本協定の取り組みとして、ふるさと納税制度を活用した寄附楽器の贈呈式が執り行われ、芝田小学校へトランペット2本、小松島南中学校へスネアドラム1個が、市長から各小中学校へ手渡されました。



寄付された楽器の贈呈式の様子